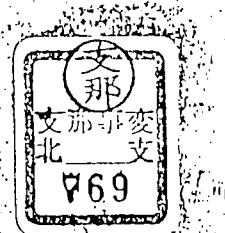


昭和十三十四年

業務詳報



第十八師團第四野戰病院

防衛研究所圖書館

矢作命第十七九號

北支軍備隊命令令

六月廿日十五時
於霍縣酒西司令部

一、北支軍備隊ハ第四野戰病院ハ半部ヲ師団長一直轄タラシメントス。

二、第四野戰病院長ハ速ニ其ノ第二半部ヲ臨汾ニ汽

車輸送シ師団長一直轄タラシムベシ。

第三野戰病院ヨリ西宮防疫検査班及醫科醫(醫科醫)板一ヲ附コラ第二半部長ハ指揮下ニシラシメラル。

汽車輸送ニ關シテハ直接停車場司令部ニ連絡スベシ

北支軍備隊長

矢野少將

病院ハ軍醫部ハ指揮二從ニ第二半部ヲ派遺師団直轄タラシムルニ決シ停車場司令部ニ連絡シ貨車ヲ請ムレ必要材料ヲ積載シ六月十八日未だ臨汾ニ向ヒ前進

一回衛生講話、被急法実施等ヲナシメ非常、場合拉ク
ル被兼護演練ヲナセリ。

開設間ニ於テコレラ瘡瘍ハ勿論要疫、流行ヲ防止シ得
名ハ官民一般上亮ク防疫衛生ヲ理解シ趣意ヲ以テ之レニ
当リタル結果ト信ズ。

尚文部側警務局連繫ノ傳染病患者早期発見

二枚クス隔離入院セシメタリ。

開花押病予防、為毎週一回接客業婦ニ對し検査、
寢食施シ不合格者ハ入院治療ヲナサシメ患兵ランシテ監督セ
シメタリ。

三警戒航テ

開設當時ハ尚閑園ニ殘敵蟠居シ時、敵襲參ラ企ツル
状況ニアリ、病院自隊ニ於テ自衛隊ヲ組儀シ本部前
衛兵所ヲ設ケ病院正門ト共ニ立哨セシメ鹿鳴ト其ニ相

二行ワレズ各員異常、緊張ヲ以テ勤務セリ。
一防護ニ就テ

開設當時ハ城内劉公座候小模シ懸想發生多ク
種メテ不潔非衛生的ナリシテ憲兵隊、警察係等ト協
議、立后留民會也防婦人會文部側警務局等ヲ
督励シ掃除区域ヲ定メテ清掃ナシメ病院ヨリ一周ニ面
衛生巡回ナシテ之ガ監督ヲナシ其ノ施行ヲ徹底シメ
面目ヲ一新セリ、尚飲食業接客業者、食事炊事場
便所等、清潔ニ就テモ改善セシメタリ。

尚季節ニ從テ種痘赤痢キフスコレラノニ防接種ヲ施
行シ悪疫ヲ防ガリ居留民国防婦人會ニ對シ毎月